

山口大学工学部教育後援会便り



第18号

平成25年12月発行

工学部ニュース

University College London (UCL) 留学体験記 —グローバル技術者養成プログラム—

工学部では、9月5日から3週間ロンドンでの研修（三輪精舎での研修とUCL留学）を実施しました。

工学部 応用化学科 3年 山本 祐司さん

三輪精舎はUCLや長州五傑に所縁のあるお寺です。そこで明治時代に偉業を成し遂げた先輩たちが陰で本当に多くの方々に支えられたことを聴き、自分も多くの方々に支えられて留学できることを改めて実感しました。とりわけ親に対して日々感謝しつつも直接ありがとうと言ったことがなかったことに深く後悔し涙し、次実家に帰る時には必ず伝えようと決めました。

UCLに到着してからは劣等感、屈辱感の嵐でした。帰国子女やUCLで学んでいる学生たちの英語力を目の当たりにし最初は全く歯が立ちませんでした。ですが世界視点での自分の立ち位置を知り、身の程知ったことでよりいっそう知識欲が湧きました。そしてこの時から学習に臨む姿勢も見える景色もがらりと変わり、また何年後かにUCLに行き、ここのエリートたちと肩を並べて研究したい気持ちでいっぱいになりました。

まだまだ英語も精神的にも未熟な私ですが、The New Choshu Fiveの一人になれるように精進していきます。留学の機会を与えてくださってありがとうございました。

工学部 電気電子工学科 1年 小松原 梓さん

三輪精舎では、幕末にヨーロッパへ渡った、長州五傑について学びました。5人は帰国後、日本の近代化に大きく貢献しました。私と同年代の人が、山口から国の将来を背負って海外に留学したということに、感銘を受けました。

UCLでは、午前中に語学研修があり、午後は工学部の先生の講義に参加しました。語学研修では、イギリスの文化やイギリス英語の特徴など、とても楽しく教えていただきました。午後の講義では、イタリア出身の教授が講義をしてくださいました。私は、イタリア語を母国語とする人の英語を始めて聞きました。実際に外国で英語を使うときは、さまざまな国の人と英語で会話する機会があると思うので、この経験を生かしたいです。今回の留学をきっかけに、外国を身近に感じることができました。また、ロンドンでの生活は日本では決して経験できない貴重なものでした。ロンドン研修を企画し、声をかけてくださった山口大学工学部の方々、三輪精舎のみなさん、ありがとうございました。

工学部では、文部科学省グローバル人材育成推進事業の支援により、社会の急速なグローバル化に対応できる人材育成のために、グローバル技術者に必要な国際的視点、語学力、自覚と誇りを培うための様々な新たな取り組みを実施しています。是非ホームページ (<http://www.global.eng.yamaguchi-u.ac.jp/>) をご覧ください。

工学部では、文部科学省グローバル人材育成推進事業の支援により、社会の急速なグローバル化に対応できる人材育成のために、グローバル技術者に必要な国際的視点、語学力、自覚と誇りを培うための様々な新たな取り組みを実施しています。是非ホームページ (<http://www.global.eng.yamaguchi-u.ac.jp/>) をご覧ください。



山口大学工学部教育後援会ホームページの開設について（ご案内）

今年7月に開催されました教育後援会総会において、保護者と大学間の繋がりを更に強化する目的で、教育後援会会長からホームページ開設のご提案があり、この度開設の運びとなりましたのでご案内申し上げます。

本ホームページを通じ、教育後援会会員各位と大学との情報共有が、これまで以上に円滑かつ緊密となり、学生の活動支援に繋がることが期待されます。

また、本ホームページについて、ご意見、ご要望などをお寄せいただくと幸いです。

工学部教育後援会ホームページ (<http://www.eng.yamaguchi-u.ac.jp/ed-support>)



工学部学生のトピックス

工学部ホームページ(<http://www.eng.yamaguchi-u.ac.jp/>)のトピックとして掲載したもののうち、特に学生さんの活動に関するものを以下にご紹介します。これらの他にもたくさんありますので、是非ホームページもご覧ください。

応用化学科1年生が長州産業株式会社を訪問（平成25年11月20日掲載）

11月18日、応用化学科の1年生89名が長州産業株式会社 本社(山陽小野田市)を会社見学に訪れました。応用化学科は化学を担う人材を輩出しており、毎年1年生は山口県内の化学系会社への見学を行っています。

この会社見学会は、化学立県である山口県の特徴を、企業の視点から学び、「山口と世界」を知り、学生が自らの将来を考えるキャリア教育のきっかけ作りを目的として実施しました。当日はKRY山口放送、NHK山口、宇部日報社の取材も受け、学生が自分の進路に参考になったことや製造ライン施設・太陽光発電所を見学した感想を述べていました。



理工学研究科学生による作品が常盤橋アートに採用(平成25年10月30日掲載)

宇部市が募集した、常盤公園の常盤橋を屋外アートで飾る「橋アートコンペティション」に県内外の応募作品の中から、大学院理工学研究科・内田文雄教授の研究室に所属する大学院生3名による teamU (丹地勇詞さん・藤吉幸平さん・中馬賢次さん)の作品が最優秀賞を受賞し採用されました。

この作品のタイトルは、「ときわの風浪(ふうろう)」で、9月29日から11月24日まで、全長117mの常盤橋に設置されます。素材は小野湖畔で間伐されたモウソウ竹を運び、竹割器や鉋を用いて長さ約7mの丸竹を縦に8分割や6分割にしたものを加工し、一本の長い竹を作った後、橋まで運び、橋上で一本ずつ手作業により、竹細工のように編んで行きました。猛暑の8月から約2カ月をかけて、感性デザイン工学科の1年生から修士課程2年生までの、実に延べ制作人数390人もが参加・協力し完成しました。



大学院生の研究成果を活用して学内のLED照明を実現（平成25年10月18日掲載）

大学院理工学研究科・只友一行教授らは、「世界一明るいLEDの開発」を目標に掲げ新技術の研究開発を進めており、研究成果には学生たちの卒業論文や修士論文の基礎データも生かされています。

この度、工学部では、学生たちがミーティング等に利用する福利厚生棟クリエイティブラウンジの白熱照明を只友教授らが開発したLED照明に取り替える工事を実施しました。クリエイティブラウンジの利用目的を配慮し、学生たちが仲間とともにくつろげるように、爽やかな色合いの色温度に設計し、落ち着いた雰囲気を出しつつ明るさの調整にも工夫を凝らしました。学生たちの評判も上々です。



常盤キャンパスにコンビニがオープン（平成25年10月3日掲載）

10月1日、常盤キャンパスにコンビニ「Yショップ山口大学工学部店」がオープンしました。学生サービスの向上への取り組みの一環として、学生や教職員からの要望により誘致を行い、キャンパス北側サークル棟の一角に出店の運びとなったものです。またコンビニオープンに併せて、サークル棟横の団欒棟の環境整備も行い、憩いのエリアとしました。常盤キャンパスでは、学生・教職員約3,700名が活動していますが、従来からの売店や食堂がある福利厚生棟に加えて、学生生活をサポートする拠点が増え、利便性が増したことに、喜びの声があがっています。

創成工学夏の学校(SPIED2013)（平成25年8月23日掲載）

中国の3大学、韓国の3大学および本学学生の総勢48名が参加する「創造設計工学夏の学校(SPIED2013)」が、8月19日から28日まで、本学工学部を会場に実施されました。このプログラムは、グローバル人材育成教育の一環として企画されたもので、参加学生に、互いに協力しながら与えられたテーマに沿った創造設計を行う過程を経験させることにより、国際的な場での活動の実際を理解させ、自身の継続的能力向上への意識付けを与えることを狙いとしています。



活動の様子は機械工学科のホームページ(http://www.mech.yamaguchi-u.ac.jp/?page_id=1011)をご覧ください。

大山直輝さんが日本人最年少でバスケットボールの国際審判デビュー（平成 25 年 7 月 30 日掲載）

昨年 9 月に日本人最年少でバスケットボールの国際審判員資格を取得した工学部 4 年生の大山直輝さんが、5 月に国際戦デビューを果たしました。

国際バスケットボール連盟(FIBA)の国際審判員は現在、日本にわずか 21 人。日本バスケットボール協会の最上級レフェリーに当たる「日本公認 AA 級」のなかでも条件を満たした審判だけが資格審査を受けられる狭き門で、現役大学生が取得するのは異例のことです。国際審判は英会話も必須で、東アジア国際コースの留学生と仲良くなったのをきっかけに留学生の輪に入り、たくさんの会話を通じて英語を身に着けました。



ギネス認定「世界一大きな郵便ポスト」（平成 25 年 7 月 22 日掲載）

学生の自主活動を支援する「おもしろプロジェクト」と小中学生に科学の楽しさを伝える「長州科楽維新プロジェクト」が中心となり、郵便局や地域民間団体と連携・協力し、ギネス記録を樹立しました。

プロジェクトの学生有志で協議した結果、東日本大震災をきっかけに手紙や葉書などの人の温かみを感じる通信手段の重要性が再認識されていることから、「絆」の輪が広がることを願い「世界一大きな郵便ポスト」を製作することにより、世界記録に挑戦することにしました。

この郵便ポストは、7 月 16 日にギネス社から「世界一大きな郵便ポスト」として認定されました。



就職内定状況一覧（平成 25 年 11 月末日現在）

学 部					大 学 院（前期課程）				
学 科	卒 業 予定者数	就 職 希望者数	就 職 内定者数	内定率 （%）	専 攻	修 了 予定者数	就 職 希望者数	就 職 内定者数	内定率 （%）
機 械 工 学 科	97	22	19	86.4	機 械 工 学 専 攻	51	49	49	100.0
社会建設工学科	73	31	29	93.5	社会建設工学専攻	36	34	34	100.0
応 用 化 学 科	100	35	19	54.3	物 質 化 学 専 攻	60	57	47	82.5
電気電子工学科	84	26	24	92.3	電子デバイス工学専攻	33	33	31	93.9
知能情報工学科	74	18	12	66.7	電子情報システム工学専攻	52	51	47	92.2
感性デザイン工学科	53	23	22	95.7	感性デザイン工学専攻	40	34	29	85.3
循環環境工学科	55	17	16	94.1	環境共生系専攻	45	40	39	97.5
機能材料工学科	2	2	2	100.0	応用医学工学系専攻	19	16	16	100.0
合 計	538	174	143	82.2	応用分子生命科学系専攻	28	28	20	71.4
					合 計	364	342	312	91.2

表彰された学生

★平成24年度「学長表彰」

学業成績優秀者

理工学研究科博士前期課程

機械工学専攻 吾郷和宏さん
 社会建設工学専攻 池田 茜さん
 電子デバイス工学専攻 永山 務さん
 電子情報システム工学専攻 河野真吾さん
 感性デザイン工学専攻 三島幸子さん
 環境共生系専攻 山下ひろえさん

理工学研究科博士後期課程

物質工学系専攻 板谷年也さん

医学系研究科博士前期課程

応用分子生命科学系専攻 森山隆明さん

工学部

機械工学科 北原幹大さん
 社会建設工学科 西村 颯さん
 応用化学科 岡崎裕樹さん
 電気電子工学科 金山拓也さん
 知能情報工学科 森永祥平さん
 循環環境工学科 重村智史さん

TOEIC

工学部

電気電子工学科 ZAFRAN AMSYAR BIN MOHD NAJIBさん

★平成24年度「学部長表彰」

工学部
感性デザイン工学科 岡田朋子さん

★平成24年度「研究科長表彰」

理工学研究科博士前期課程
物質化学系専攻 山口亮太さん
理工学研究科博士後期課程
システム設計工学系専攻 TRAN THANH NHANさん
情報・デザイン工学系専攻 馬場雄介さん
医学系研究科博士前期課程
応用医工学系専攻 秋山亮太さん
医学系研究科博士後期課程
応用分子生命科学系専攻 宗 正浩さん

★平成24年度常盤賞

学業成績優秀賞

工学部
機械工学科 石村祐宜さん、尾林知輝さん
社会建設工学科 出沢健太郎さん、緒方侑斗さん
応用化学科 明石義人さん、熊野大輔さん
電気電子工学科 脇本貴章さん、吉澤圭祐さん
知能情報工学科 古野和貴さん、福永武志さん
感性デザイン工学科 芦田恭子さん、藤原勝宣さん
循環環境工学科 平野貴浩さん、中菌 菜さん

課外活動

常盤祭実行委員長 中山温美さん

★平成24年度研究奨励賞

理工学研究科博士前期課程
電子デバイス工学専攻 永山 務さん
理工学研究科博士後期課程
システム設計工学系専攻 TRAN THANH NHANさん
医学系研究科博士前期課程
応用分子生命科学系専攻 飯盛 遊さん

★平成24年度工学系数学統一試験

優秀賞

工学部
機械工学科 岸井義明さん、田口裕大さん
 浴本祐希さん、八木祐志郎さん
 岡田拓也さん
社会建設工学科 岡 祐太郎さん
電気電子工学科 佐藤丈洋さん、塚田哲朗さん
 中本貴之さん、藤田達也さん
知能情報工学科 勝谷智樹さん
理工学研究科博士前期課程
機械工学専攻 米原大介さん、山口広央さん
 秦 達也さん

敢闘賞

工学部
機械工学科 杉原祐亮さん、笠井一宏さん
理工学研究科博士前期課程
機械工学専攻 桜田 翔平さん

★学会等

工学部

日本機械学会中国四国学生会卒業研究発表講演会優秀発表賞

機械工学科 神田智行さん

日本航空宇宙学会西部支部優秀学生賞

機械工学科 坂根涼太さん

日本オペレーションズ・リサーチ学会中国四国支部長賞

知能情報工学科 斉下純也さん

理工学研究科博士前期課程

第21回微粒化シンポジウム優秀講演賞

機械工学専攻 田渡貴史さん

日本航空宇宙学会西部支部講演会2013優秀学生講演賞

機械工学専攻 實川兼人さん

日本軽金属学会軽金属希望の星賞

機械工学専攻 吉岡 亮さん

★学会等（続き）

土木学会トンネル工学委員会第22回トンネル工学研究発表
会優秀講演賞 社会建設工学専攻 佐々木雄紀さん
土木学会主催国際交流会

Presentation Award 賞 社会建設工学専攻 西村 颯さん

The Best Toy Award 賞 〃 末島朝海さん

Challenge Award 賞 〃 Winter Michael James さん

土木学会中国支部第65回土木学会中国支部研究発表会

若手優秀発表者賞 社会建設工学専攻 佐藤功平さん、

上鶴翔悟さん、古山陽太さん、藤本崇人さん、

神山 惇さん、大石雄也さん、梅田 駿さん

環境共生系専攻 対馬幸太郎さん、梶山慎太郎さん、

西村颯さん、末島朝海さん、岡室直樹さん

地盤工学会第48回地盤工学研究発表会優秀論文発表者賞

社会建設工学専攻 杉村尚樹さん、金羽木悠一郎さん

環境共生系専攻 WINTER MICHAEL JAMES さん

土木学会第38回土木情報学シンポジウム土木情報学シス

テム開発賞 環境共生系専攻 勝島龍郎さん

岩の力学連合会第13回岩の力学国内シンポジウム優秀論

文賞 社会建設工学専攻 板垣壮真さん

繊維学会西部支部・繊維若手研究者賞

物質化学専攻 泉川慎介さん

The 6th Membrane conference of Visegrad Countries

(PERMEA2013)・EMS award for best presentation

物質化学専攻 河村直樹さん

The 8th Conference of Asenian Membrane

Society(AMS8)・Student award

物質化学専攻 馮 世演さん

電子情報通信学会電子通信エネルギー技術研究会若手エン

ジニア論文発表賞

電子情報システム工学専攻 松井光生さん

第63回電気・情報関連学会中国支部連合大会電気学会優秀

論文発表賞、奨励賞、情報処理学会中国支部優秀論文発表

賞 電子情報システム工学専攻 呉 歓さん

電気学会中国支部奨励賞

電子情報システム専攻 石橋卓治さん、宅野和大さん

日本建築学会2013年優秀修士論文賞

感性デザイン工学専攻 三島幸子さん

電気学会優秀論文発表賞

感性デザイン工学専攻 圖師悠香里さん

日本新聞協会2013年度新聞広告クリエイティブコンテス

ト学生賞 情報・デザイン工学系専攻 三宅宏明さん

感性デザイン工学専攻 油井美奈子さん

加賀市中谷宇吉郎 雪の科学館第7回 雪のデザイン賞銅

賞 情報・デザイン工学系専攻 三宅宏明さん

感性デザイン工学専攻 油井美奈子さん

理工学研究科博士後期課程

公益社団法人自動車技術会大学院研究奨励賞

システム設計工学系専攻 NGUYEN TUAN ANH さん

(前期)機械工学専攻 松原 淳さん

応用医工学系専攻 藤原啓晃さん

第63回電子情報通信学会中国支部大会 奨励賞

物質工学系専攻 永井翔太郎さん

Asia-Pacific Microwave Conference 2013 Best Student

Paper Award 受賞 物質工学系専攻 永井翔太郎さん

IEEE IES Japan chapter Young Engineer Award 賞

情報・デザイン工学系専攻 廣川貴之さん

化学工学会第45回秋季大会粒子・流体プロセス部会シ

ンポジウム賞(プレゼンテーション賞)

環境共生系専攻 貝出 絢さん

日本水環境学会 Water and Environment Technology

Conference 2013 (WET)

最優秀発表賞 環境共生系専攻 LE VAN TUAN さん

最優秀研究賞 環境共生系専攻 VO THANH HUY さん

化学工学高松大会優秀発表賞

環境共生系専攻 貝出 絢さん、

(医学系前期)応用分子生命科学系専攻 宇治橋康太さん

*教育後援会事務局

山口大学工学部教育後援会へのお問い合わせは、工学部総務企画課総務企画係へご照会ください。

電話：0836-85-9005 Fax：0836-85-9016 E-mail：en282@yamaguchi-u.ac.jp